

社内取引明細表

2022年 4月 1日から
2023年 3月 31日まで

1 社内取引収益及び費用明細表

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
託送収益等取引費用	11,806	基準託送供給料金相当額等取引収益	15,725
アンシラリーサービス取引費用	-	電気事業雑収益相当額取引収益	-
振替損失調整額取引費用	-		
消耗品費用（社内取引に係るものに限る。）	-		
最終保障供給対応取引費用（基準託送供給料金に相当する額を除く。）	-		
合計	11,806	合計	15,725

2 項目別明細表

(1) 基準託送供給料金相当額等取引収益

(単位 百万円)

種類及び名称	金額
標準接続送電サービス料金相当額取引収益	-
時間帯別接続送電サービス料金相当額取引収益	-
臨時接続送電サービス料金相当額取引収益	-
予備送電サービス料金相当額取引収益	-
夜間最大電力発生時の割引相当額取引収益	-
近接性評価割引相当額取引収益	-
インバランス対応相当額取引収益	-
インバランスの供給相当額取引収益	15,725
合計	15,725

(2) 電気事業雑収益相当額取引収益

(単位 百万円)

種類及び名称	金額
接続検討料相当額取引収益	-
契約超過金等相当額取引収益	-
合計	-

(3) 託送収益等取引費用

(単位 百万円)

種類及び名称	金額
インバランス対応相当額取引費用	-
インバランスの買取相当額取引費用	11,806
合計	11,806

(4) アンシラリーサービス取引費用

(単位 百万円)

種類及び名称	金額
アンシラリーサービス取引費用	-

(5) 振替損失調整額取引費用

(単位 百万円)

種類及び名称	金額
振替損失調整額取引費用	-

(6) 消耗品費用

(単位 百万円)

種類及び名称	金額
消耗品費用（社内取引に係るものに限る。）	-

(7) 最終保障供給対応取引費用

(単位 百万円)

種類及び名称	金額
最終保障供給対応取引費用（基準託送供給料金に相当する額を除く。）	-

第2表

設備別費用明細表

2022年 4月 1日から
2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

	水力発電費	火力発電費	新エネルギー等 発電費	送電費	変電費	配電費	販売費	一般管理費	その他の費用	合計
役員給与	-	-	-	-	-	-	-	168	-	168
給料手当	10	386	-	4,932	8,062	21,506	8,081	12,197	-	55,177
給料手当振替額(貸方)	△ 0	△ 3	-	△ 136	△ 173	△ 127	△ 0	△ 193	-	△ 635
退職給与金	-	-	-	-	-	-	-	3,622	-	3,622
厚生費	2	81	-	1,055	1,710	4,438	1,564	2,463	-	11,315
委託検針費	-	-	-	-	-	1,915	-	-	-	1,915
委託集金費	-	-	-	-	-	-	0	-	-	0
雑給	-	-	-	14	18	176	110	208	-	529
燃料費	-	4,069	-	-	-	-	-	-	-	4,069
廃棄物処理費	-	26	-	-	-	-	-	-	-	26
消耗品費	0	105	-	79	98	741	95	424	-	1,544
修繕費	31	2,139	-	16,412	9,918	67,321	-	4,552	-	100,374
水利使用料	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
補償費	-	-	-	455	28	154	3	0	-	642
貸借料	2	6	-	1,620	849	9,730	-	9,697	-	21,907
託送料	-	-	-	2,569	188	61	-	-	-	2,818
事業者間精算費	-	-	-	425	-	-	-	-	-	425
委託費	15	301	-	2,036	845	6,033	3,932	7,063	-	20,227
損害保険料	-	2	-	0	41	5	-	33	-	83
普及開発関係費	-	-	-	-	-	-	-	63	-	63
養成費	-	-	-	-	-	-	-	649	-	649
研究費	-	-	-	-	-	-	-	2,014	-	2,014
諸費	1	34	-	736	1,155	4,871	4,381	5,586	-	16,767
貸倒損	-	-	-	-	-	-	△ 247	-	-	△ 247
固定資産税	3	129	-	6,855	3,572	10,389	-	1,089	-	22,039
雑税	-	0	-	20	65	0	15	353	-	455
減価償却費	11	1,062	-	30,649	16,550	26,221	-	15,282	-	89,778
固定資産除却費	1	184	-	4,337	2,892	6,828	-	837	-	15,081
共有設備費等分担額	-	-	-	50	-	0	-	-	-	51
共有設備費等分担額(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地帯間購入電源費	-	-	-	-	-	-	-	-	154,765	154,765
地帯間購入送電費	-	-	-	-	-	-	-	-	46	46
他社購入電源費	-	-	-	-	-	-	-	-	303,915	303,915
他社購入送電費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非化石証書購入費	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
建設分担関連費振替額(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	△ 49	-	△ 49
附帯事業営業費用分担関連費振替額(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	△ 1	-	△ 1
接続供給託送料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
賠償負担金相当金	-	-	-	-	-	-	-	-	3,336	3,336
廃炉円滑化負担金相当金	-	-	-	-	-	-	-	-	5,989	5,989
廃炉等負担金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電源開発促進税	-	-	-	-	-	-	-	-	28,946	28,946
事業税	-	-	-	-	-	-	-	-	4,998	4,998
開発費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
開発費償却	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電力費振替勘定(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社内取引費用	-	-	-	-	-	-	-	-	11,806	11,806
合計	79	8,526	-	72,114	45,825	160,270	17,936	66,065	513,805	884,624

送配電部門収支計算書

2022年 4月 1日から
2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	884,624	営業収益	915,739
水力発電費	79	電灯料	3,320
火力発電費	8,526	電力料	34,706
新エネルギー等発電費	-	地帯間販売電源料	179,943
地帯間購入電源費	154,765	(インバランス対応取引収益)	130,646
(インバランス対応取引費用)	129,461	(インバランスネットティング収益)	26,607
(インバランスネットティング費用)	7,671	(広域運用調整電力量に係る収益)	22,620
(広域運用調整電力量に係る費用)	13,397	地帯間販売送電料	9
地帯間購入送電費	46	他社販売電源料	153,149
他社購入電源費	303,915	(インバランス対応取引収益)	79,734
(インバランス対応取引費用)	32,283	(追加供給電力量に係る収益)	5,096
(インバランスの買取りに係る費用)	122,750	(追加供給力に係る収益)	1,903
(追加供給電力量に係る費用)	12,998	託送収益	497,801
(追加供給力に係る費用)	6,868	接続供給託送収益	496,792
他社購入送電費	-	(インバランスの供給に係る収益)	43,856
非化石証書購入費	0	(インバランス調整に係る収益)	-
送電費	72,114	その他託送収益	1,008
変電費	45,825	事業者間精算収益	9,241
配電費	160,270	電気事業雑収益	21,842
販売費	17,936	遅収加算料金	-
一般管理費	66,065	社内取引収益	15,725
賠償負担金相当金	3,336	(インバランス対応相当額取引収益)	-
廃炉円滑化負担金相当金	5,989	(インバランスの供給相当額取引収益)	15,725
廃炉等負担金	-		
電源開発促進税	28,946		
事業税	4,998		
開発費	-		
開発費償却	-		
電力費振替勘定(貸方)	-		
社内取引費用	11,806		
(インバランス対応相当額取引費用)	-		
(インバランスの買取相当額取引費用)	11,806		
営業利益(又は営業損失)	31,114		
営業外費用	9,001	営業外収益	1,917
財務費用	7,449	財務収益	354
(株式交付費)	-	(預金利息)	0
(株式交付費償却)	-		
(社債発行費)	-		
(社債発行費償却)	-		
事業外費用	1,551	事業外収益	1,563
特別損失	1,944	特別利益	2
(インバランス調整に係る費用)	-	(インバランス調整に係る収益)	2
税引前送配電部門当期純利益(又は税引前送配電部門当期純損失)	22,088		
法人税等	6,156		
送配電部門当期純利益(又は送配電部門当期純損失)	15,932		

- (注) 1. 本送配電部門収支計算書等は、電気事業託送供給等収支計算規則(2006年 経済産業省令第2号)第2条第1項及び第2項に基づいて作成している。
2. 一般電気事業者の託送等の業務区分に応じた会計の整理は、電気事業託送供給等収支計算規則第2条第1項に定める事業者に係る託送供給等収支配分基準及び第2項の規定により経済産業大臣に届け出た基準に基づき会計整理をしている。
3. インバランスの供給に係る電力量及びインバランスの買取りに係る電力量については、集約期間における三十分を単位とした同一の時間帯において、バラシンググループ毎の電力量を積み上げる方法で算出している。
4. 財務諸表において事業外収益に計上されているインバランス調整に係る収益(調整期間における調整不能額)2百万円について、特別利益へ振替をしている。

固定資産明細表
2022年4月1日から
2023年3月31日まで

電気事業固定資産及び固定資産仮勘定

(単位 百万円)

区分	期首残高				期中増減額			期末残高			
	帳簿原価	工事費負担金等	減価償却累計額	帳簿価額	帳簿原価増減額	工事費負担金等増減額	減価償却累計額増減額	帳簿原価	工事費負担金等	減価償却累計額	帳簿価額
水力発電設備	1,018	42	752	224	△ 0	-	11	1,018	42	763	212
土地	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1
建物	154	-	139	14	-	-	1	154	-	140	13
構築物	465	42	269	154	-	-	4	465	42	273	149
機械装置	387	-	334	53	△ 0	-	5	387	-	339	48
備品	10	-	10	0	-	-	-	10	-	10	0
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資産除去債務相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
火力発電設備	38,335	48	28,547	9,739	1,011	-	195	39,347	48	28,743	10,555
土地	819	42	-	777	△ 3	-	-	816	42	-	773
建物	5,906	2	4,436	1,467	△ 0	-	105	5,906	2	4,541	1,361
構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械装置	31,389	3	23,931	7,454	1,017	-	64	32,407	3	23,995	8,408
備品	76	-	68	7	△ 2	-	△ 2	73	-	65	7
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資産除去債務相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産	144	-	111	33	-	-	28	144	-	139	4
新エネルギー等発電設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械装置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資産除去債務相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
送電設備	1,902,654	137,146	1,199,197	566,311	26,688	7,045	24,496	1,929,342	144,191	1,223,693	561,457
土地	51,020	2,833	-	48,187	302	△ 4	-	51,323	2,828	-	48,494
建物	3,385	42	1,890	1,452	△ 19	-	65	3,366	42	1,956	1,367
構築物	1,567,459	107,768	1,038,284	421,406	24,464	6,829	17,907	1,591,923	114,597	1,056,191	421,134
機械装置	66,652	2,131	48,970	15,550	872	133	10	67,525	2,265	48,981	16,278
備品	2,817	-	2,734	82	3	-	31	2,820	-	2,765	54
リース資産	188	-	133	55	△ 93	-	△ 65	95	-	67	28
資産除去債務相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産	211,129	24,370	107,183	79,575	1,158	86	6,548	212,287	24,456	113,731	74,099
変電設備	990,733	62,002	666,116	262,614	13,526	457	6,308	1,004,260	62,460	672,424	269,374
土地	57,873	2,451	-	55,421	161	0	-	58,035	2,452	-	55,583
建物	65,442	2,926	47,983	14,531	831	△ 0	648	66,273	2,926	48,632	14,714
構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械装置	861,053	56,624	613,027	191,401	12,655	457	5,625	873,708	57,082	618,653	197,973
備品	4,341	-	3,938	403	54	-	71	4,396	-	4,009	386
リース資産	496	-	283	213	△ 2	-	51	494	-	334	160
資産除去債務相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産	1,526	-	883	642	△ 175	-	△ 88	1,351	-	794	556
配電設備	1,806,498	34,409	1,029,661	742,428	33,821	567	17,728	1,840,320	34,977	1,047,389	757,952
土地	281	2	-	278	0	-	-	282	2	-	279
建物	10	-	9	1	-	-	0	10	-	9	1
構築物	1,468,160	30,489	858,593	579,077	31,322	535	14,210	1,499,482	31,024	872,803	595,654
機械装置	305,932	3,913	153,120	148,897	1,871	32	1,703	307,803	3,946	154,824	149,033
備品	3,369	-	2,741	628	126	-	53	3,496	-	2,795	701
リース資産	5,903	-	2,821	3,082	△ 800	-	△ 170	5,103	-	2,651	2,452
資産除去債務相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産	22,840	3	12,373	10,463	1,300	-	1,931	24,141	3	14,305	9,831
業務設備	318,551	11,975	215,283	91,292	5,368	845	5,359	323,920	12,820	220,643	90,456
土地	12,773	980	-	11,793	△ 49	△ 0	-	12,723	979	-	11,744
建物	92,301	5,420	64,358	22,522	382	63	801	92,684	5,484	65,160	22,039
構築物	17,133	579	15,673	881	224	19	19	17,358	599	15,692	1,067
機械装置	157,894	4,994	110,809	42,090	6,524	763	6,150	164,419	5,757	116,959	41,702
備品	3,906	-	3,511	394	217	-	△ 11	4,123	-	3,500	623
リース資産	1,007	-	144	862	△ 82	-	△ 22	924	-	122	802
資産除去債務相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無形固定資産	33,534	-	20,786	12,747	△ 1,848	-	△ 1,577	31,686	-	19,209	12,476
建設仮勘定	73,172	-	-	73,172	4,424	-	-	77,596	-	-	77,596
水力発電設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火力発電設備	44	-	-	44	78	-	-	122	-	-	122
新エネルギー等発電設備	77	-	-	77	124	-	-	202	-	-	202
送電設備	39,010	-	-	39,010	8,925	-	-	47,936	-	-	47,936
変電設備	10,917	-	-	10,917	△ 4,679	-	-	6,238	-	-	6,238
配電設備	18,090	-	-	18,090	363	-	-	18,454	-	-	18,454
業務設備	5,032	-	-	5,032	△ 388	-	-	4,643	-	-	4,643
合計	5,130,965	245,623	3,139,558	1,745,783	84,840	8,916	54,100	5,215,806	254,539	3,193,658	1,767,607

1 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定額法による。
無形固定資産は定額法による。

注1 送電設備の主要件名別帳簿原価期中増減明細

期中増加
五港線ケーブル張替 3,036 (百万円)
新堤町支線新設 2,034 (百万円)
そら' P西郷MS支線新設 1,680 (百万円)

期中減少
五港線ケーブル張替に伴う除却 680 (百万円)
秋田火力(発)開閉設備単独除却 467 (百万円)
南通線ケーブル張替に伴う除却 409 (百万円)

注2 変電設備の主要件名別帳簿原価期中増減明細

期中増加
秋田(変)275kV主要変圧器取替 2,948 (百万円)
平(変)配開改良 1,461 (百万円)
宮城中央(変)分路リアクトル設置 913 (百万円)

期中減少
秋田(変)275kV主要変圧器取替に伴う除却 691 (百万円)
堤町(変)配開改良に伴う除却 575 (百万円)
山形(変)調相設備整備に伴う除却 340 (百万円)

第5表

超過利潤計算書

2022年 4月 1日から

2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

項 目	金 額
税引前送配電部門当期純利益（又は税引前送配電部門当期純損失）(①)	22,088
送配電部門の財務収益（預金利息を除く。）(②)	354
送配電部門の事業外損益(③)	11
送配電部門の特別損益(④)	-
インバランス取引等損益(⑤)	△ 16,037
インバランス等取引損益	△ 12,186
最終保障供給取引損益	△ 4,090
調整後税引前送配電部門当期純利益（又は調整後税引前送配電部門当期純損失）(⑥=①-②-③-④-⑤)	37,759
調整後税引前送配電部門当期純利益に係る法人税等(⑦)	10,523
調整後送配電部門当期純利益（又は調整後税引前送配電部門当期純損失）(⑧=⑥-⑦)	27,236
送配電部門の事業報酬額(⑨)	31,025
追加事業報酬額(⑩)	-
送配電部門の財務費用（株式交付費、株式交付費償却、社債発行費及び社債発行費償却を除く。）(⑪)	7,449
当期超過利潤額（又は当期欠損額）(⑫=⑧-⑨-⑩+⑪)	3,660
うち想定原価と実績費用との乖離額	6,000

第6表

超過利潤累積額管理表

2022年 4月 1日から

2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

項 目	金 額	備 考
前期超過利潤累積額 (又は前期欠損累積額) (①) (うち前期乖離額累積額) (⑦)	- (-)	
当期超過利潤額 (又は当期欠損額) (②) (うち想定原価と実績費用との乖離額) (⑧)	3,660 (6,000)	
還元額 (③)	-	
当期超過利潤累積額 (又は当期欠損累積額) (④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額) (⑨=⑦+⑧)	- (-)	
一定水準額 (⑤)	49,098	平均帳簿価額 1,693,044百万円 事業報酬率 2.9%
一定水準超過額 (⑥=④-⑤)	-	

第7表

特定設備投資額明細表

2022年 4月 1日から

2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

名 称	区 間 又 は 場 所	当 期 投 資 額	投 資 累 積 額
A 発電所支線	奥羽幹線 ～ 他社発電所		
B 発電所支線	蔵王幹線 ～ 他社発電所		
秋田県北部HS線新設	能代変電所 ～ 他社変電所		
(仮) 広域連系北幹線	宮城中央変電所 ～ (仮) 広域連系開閉所		
(仮) 広域連系南幹線	(仮) 広域連系開閉所 ～ 相馬双葉幹線		
相馬双葉幹線接続変更	相馬双葉幹線 ～ 福島幹線山線		
新地アクセス線 (仮) 広域連系開閉所引込	新地火力線 ～ (仮) 広域連系開閉所		
常磐幹線 (仮) 広域連系開閉所Dπ引込	常磐幹線 ～ (仮) 広域連系開閉所		
(仮) 広域連系開閉所新設	宮城県伊具郡丸森町		
今別幹線増強	青森変電所 ～ 今別幹線		
秋田幹線河辺変電所DT引込	秋田幹線 ～ 河辺変電所		
秋盛幹線河辺変電所DT引込	秋盛幹線 ～ 河辺変電所		
朝日幹線昇圧	越後変電所 ～ 西仙台変電所		
南山形幹線昇圧	朝日幹線 ～ 西山形変電所		
出羽幹線	河辺変電所 ～ 八幡変電所		
山形幹線昇圧延長	八幡変電所 ～ 西山形変電所		
岩手変電所	岩手県盛岡市		
越後変電所	新潟県新発田市		
八幡変電所	山形県酒田市		
河辺変電所	秋田県秋田市		
西山形変電所	山形県東村山郡山辺町		
東花巻変電所 (2025年10月使用開始分)	岩手県花巻市		
東花巻変電所 (2027年2月使用開始分)	岩手県花巻市		
合 計		10,372	9,458

- (注) 1. 名称および区間又は場所については、第三者情報の保護（顧客情報「特定需要家名」）の観点から、一部非開示としている。
 2. 件名ごとの当期投資額および投資累積額については、今後の資材契約交渉を行うにあたり工事費低減の支障となる恐れがあることから、非開示としている。

第8表

内部留保相当額管理表

2022年 4月 1日から

2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

項 目	金 額	備 考
前期内部留保相当額(①)	△ 80,801	
当期超過利潤額(又は当期欠損額)(②)	3,660	
還元額(③)	-	
インバランス等取引損益(④)	△ 12,186	
最終保障供給取引損益(⑤)	△ 4,090	
当期特定設備投資額(⑥)	10,372	
当期内部留保相当額(⑦=①+②-③+④+⑤-⑥)	△ 103,790	還元義務額残高 -

第9表

乖離率計算書

1 乖離率（補正前）

項 目	値	備 考
想定原価（百万円）(①)	1,383,698	
想定需要量（百万kWh）(②)	240,030	
想定単価（円/kWh）(③=①/②)	5.76	
実績費用（百万円）(④)	1,360,045	
実績需要量（百万kWh）(⑤)	232,772	
実績単価（円/kWh）(⑥=④/⑤)	5.84	
乖離率（%）((⑥/③-1)×100)	1.39	

想定原価及び想定需要量は、2013年4月から2016年3月までの3年の合計とした。

実績費用及び実績需要量は、2020年4月から2023年3月までの3年の合計とした。

- (注) 1. 乖離率計算書に表示される情報のうち想定原価は、「第3表（注）1. 送配電部門収支計算書等の作成基準」に従い、かつ2020年10月1日実施の託送供給等約款の変更及び当該変更における引き上げ相当分の適用期間の始期の1年間延期を反映するため、2015年12月18日に経済産業大臣の認可を受けた託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連原価と、2020年9月4日に経済産業大臣の認可を受けた託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連原価の合計額を、2020年度から2022年度における実施期間にて日数按分した額を記載している。
2. 乖離率計算書に表示される情報のうち想定需要量は、2015年12月18日に経済産業大臣に認可を受けた託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連需要の量を記載している。

2 乖離率（補正後）

項 目	値	備 考
補正後実績費用（百万円）(⑦)	1,359,793	
補正後実績需要量（百万kWh）(⑧)	231,860	
補正後実績単価（円/kWh）(⑨=⑦/⑧)	5.86	
補正後乖離率（%）((⑨/③-1)×100)	1.74	

- (注) 1. 記載注意1に係る補正を行う費用項目については、一般送配電事業託送供給等約款料金算定規則において、送配電関連可変費として整理されるものとした。
2. 記載注意2に係る補正後実績需要量については、電力広域的運営推進機関の定める「需要想定要領」により補正した量とした。

第10表

離島供給収支計算書

2022年 4月 1日から
2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	10,416	営業収益	12,111
水力発電費	79	電灯料（離島供給に係る収益に限り、基準託送供給料金に相当する額を除く。）	2,132
火力発電費	8,526	（燃料費調整分）	2
新エネルギー等発電費	-	電力料（離島供給に係る収益に限り、基準託送供給料金に相当する額を除く。）	2,779
他社購入電源費	1,587	（燃料費調整分）	2
非化石証書購入費	0	他社販売電源料	-
販売費	221	託送収益	6,726
		接続供給託送収益	6,726
		（離島ユニバーサルサービス費）	5,314
		（燃料費調整分）	1,412
		電気事業雑収益	474
		遅収加算料金	-
		社内取引収益	-
		（離島ユニバーサルサービス費相当額）	-
		（燃料費調整分相当額）	-
営業利益（又は営業損失）	1,695		
営業外費用	63	営業外収益	25
財務費用	46	財務収益	4
（株式交付費）	-	（預金利息）	0
（株式交付費償却）	-		
（社債発行費）	-		
（社債発行費償却）	-		
事業外費用	17	事業外収益	20
特別損失	604	特別利益	-
税引前離島部門当期純利益（又は税引前離島部門当期純損失）	1,053		
法人税等	293		
離島部門当期純利益（又は離島部門当期純損失）	759		

第11表

インバランス等収支計算書

2022年 4月 1日から
2023年 3月 31日まで

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	387,283	営業収益	375,094
地帯間購入電源費	150,530	地帯間販売電源料	179,875
(インバランス対応取引費用)	129,461	(インバランス対応取引収益)	130,646
(インバランスネッティング費用)	7,671	(インバランスネッティング収益)	26,607
(広域運用調整電力量に係る費用)	13,397	(広域運用調整電力量に係る収益)	22,620
他社購入電源費	224,946	他社販売電源料	135,638
(インバランス対応取引費用)	32,283	(インバランス対応取引収益)	79,734
(インバランスの買取りに係る費用)	122,750	(追加供給電力量に係る収益)	5,096
(追加供給電力量に係る費用)	12,998	(追加供給力に係る収益)	1,903
(追加供給力に係る費用)	6,868	託送収益	43,856
社内取引費用	11,806	接続供給託送収益	43,856
(インバランス対応相当額取引費用)	-	(インバランスの供給に係る収益)	43,856
(インバランスの買取相当額取引費用)	11,806	(インバランスリスク料に係る収益)	2,789
		(インバランス調整に係る収益)	-
		社内取引収益	15,725
		(インバランス対応相当額取引収益)	-
		(インバランスの供給相当額取引収益)	15,725
		(インバランスリスク料相当額取引収益)	870
特別損失	-	特別利益	2
(インバランス調整に係る費用)	-	(インバランス調整に係る収益)	2
インバランス等取引利益 (インバランス等取引損失)	△ 12,186		

- (注) 1. 財務諸表作成時点で未確定のインバランス料金に係る精算額は見積値により計上している。
 なお、2022年度における確定額は、営業費用380,589百万円（地帯間購入電源費150,530百万円、他社購入電源費218,252百万円、社内取引費用11,806百万円）、及び営業収益368,832百万円（地帯間販売電源料179,875百万円、他社販売電源料132,673百万円、託送収益40,484百万円、社内取引収益15,799百万円）である。
2. 本表に計上したインバランスの供給に係る電力量は2,399百万kWh、インバランスの買取りに係る電力量は6,185百万kWhである。
 2022年度におけるインバランスの供給に係る電力量の確定値は2,371百万kWh、インバランスの買取りに係る電力量の確定値は6,142百万kWhである。
3. インバランスの供給に係る電力量及びインバランスの買取りに係る電力量については、集約期間における三十分を単位とした同一の時間帯において、バランシンググループ毎の電力量を積み上げる方法で算出している。
4. インバランスに係る債権に係る貸倒損は1,208百万円（税抜）、貸倒損引当から貸倒損引当戻入を控除した額は△1,463百万円（税込）である。
5. 財務諸表において事業外収益に計上されているインバランス調整に係る収益（調整期間における調整不能額）2百万円について、特別利益へ振替をしている。